

堀本耕 ほりもと しからみ 小説家。明治四年一月東京生れ（一八七一）。本名貞一。別號志ぶらみ山人、柵山人、楓仙子、鶴見放次郎。明治二十二年頃から硯友社系の作家として雑誌『日本之文華』、『都の花』等小説を發表してゐたが、二十五年窃盗事件を起して下獄。出所後、『帝國名譽列傳』（明治二十七年十一月十五日由村寅次郎刊、東京堂・弘集堂發賣）等を著す。

『柵山人小説全集』（昭和六年十一月二十六日刊・七年一月一日形式）頒布、半狂堂主人外骨編輯「隨題隨記隨刊」がある。

